

第1回談話会報告

プロジェクトの今年度第1回目の談話会が2014年5月14日（水）に開催されました。プロジェクトのメンバー，大学院生・学類生など多数が参加し，座席が足りなくなりました。今回は新たに進める9つの連携研究の紹介がメインで，塘，川崎，黒沢，横尾，柴崎，長橋の各メンバーから研究の内容が簡単に紹介されました（川越さんは海外出張中のため欠席，長橋さんが代理で紹介）。

連携研究はこれまで個々のメンバーや研究室が実施してきた研究をプロジェクトの縦糸に例えると，縦糸を繋ぐ横糸に相当するもので，プロジェクトの最終年度である来年度のプロジェクトのまとめに向けた取組みの一つです。これまで学類生や大学院生は複数の研究室に指導してもらって研究に取り組むことがありましたが，今年度は研究室やプロジェクトのメンバーどうしても本格的に連携研究を進めます。

1. 裏磐梯地域に分布するチビコケカニムシの遺伝子を用いた群集構造解析
2. 桧原湖及び北部流入河川における底生動物群集，大腸菌群，水質の関係解明
3. プロジェクトの成果の普及に向けた裏磐梯のガイドを中心とするエコツーリズム関係者のヒアリング
4. 裏磐梯湖沼の生物相および周辺植生の総合調査
5. イワキアブラガヤとビャッコイの分類学的研究
6. 裏磐梯・猪苗代流域における水循環の定量化
7. 観測井水位データおよび広域的水質測定結果を用いた毘沙門沼流入口の集水域における雨水の貯留・流動機構の推定結果の検証
8. 猪苗代湖内部構造把握に向けた現地観測調査，および検討
9. 猪苗代湖の湖水と堆積物の形成システムの解明に向けて

